

■「戦争法案」の主な内容

法案名	段階	主な内容
海外派兵恒久法 (国際平和支援法)	戦時	多国軍を「戦地」で後方支援 <b>重大問題①</b>
一括改定法 (平和安全法制整備法)	平時	米軍などの「武器等防護」任務の新設
		米軍部隊への便宜供与の拡大
		在外邦人の「救出」任務の新設
		PKOの武器使用・活動枠の拡大 <b>重大問題②</b>
		米軍などを「戦地」で後方支援 <b>重大問題①</b>
	船舶検査活動の拡大	
	戦時	集団的自衛権行使の軍地を定義 <b>重大問題③</b> 戦時の活動範囲、支援相手国の制約撤廃

# 世論で「戦争する国づくり」をやめさせましょう 署名を広げて下さい

ご家族のみなさんをはじめ、知人・友人、お仲間へ署名を広げてください。署名は、集金担当者にお渡しください。また、最寄りの党事務所か党議員、党員にお届けください。連絡しただけと受け取りにもうかがいます。

## 日本を「海外で戦争する国」にする「戦争法案」に反対します

安倍晋三首相 殿  
衆議院議長 殿  
参議院議長 殿

【請願趣旨】

安倍内閣は、日本を「海外で戦争する国」にする「戦争法案」を国会提出し、会期を大幅に延長してでも強行成立させようとしています。

その中身は、①アメリカが世界のどこであれ戦争に乗り出したさいに自衛隊が従来の「戦闘地域」まで行って軍事支援をおこなうようにする、②形式上「停戦合意」がつけられていてもなお戦闘が続いているような地域に自衛隊を派兵し治安維持活動などに取り組めるようにする、③日本がどこから攻撃されていなくてもアメリカの海外での戦争に自衛隊が参戦し武力行使に乗り出すようにする、というものです。まさに、アメリカがおこすあらゆる戦争に、いつでも、どこでも、どんな場合でも自衛隊が支援・参戦し、日本を「海外で戦争する国」にする「戦争法案」にほかなりません。

私たちは、この憲法九条をこわす違憲法案に強く反対し、以下のことを求めます。

【請願事項】

- 一、憲法違反の「閣議決定」を具体化した法案＝「戦争法案」を撤回すること。
- 一、「閣議決定」を撤回し、日本国憲法第九条を守り、生かすこと。

氏名	住所

取扱団体 日本共産党

### 「戦争法案」の三つの重大問題

